

11 自立活動の指導に関する課題

佐島 毅

図11-1は、自立活動の指導に関して、どんなことが課題であると思うかについて、下記のような9項目について、それぞれ7段階で評定した結果であり、図中に各項目平均尺度得点を示した。

9項目の結果を比較すると、■で示した教員の専門性に関連する項目はいずれも得点が高い。また、「自立活動専任教員と学級担任の協力・連携」も他の項目に比べて高い傾向にある。

図11-2は、教員の専門性に関連した3項目について、「そう思う」「どちらともいえない」「そう思わない」の3群カテゴリー分けし、その割合を示したも

のである。

「自立活動に関する専門性のある教員が少ない」ことが課題である割合は77.6%にのぼっており、「自立活動に対する教員間の意識にばらつきがある」「実態把握等で活用する様々な検査法に関する専門性を持った教員に限られている」ことが課題である割合も70%近くを占めた。

これらの結果から、教育現場において自立活動に関する専門性のある教員の不足など、教員の専門性が最も大きな課題となっていることが示唆された。

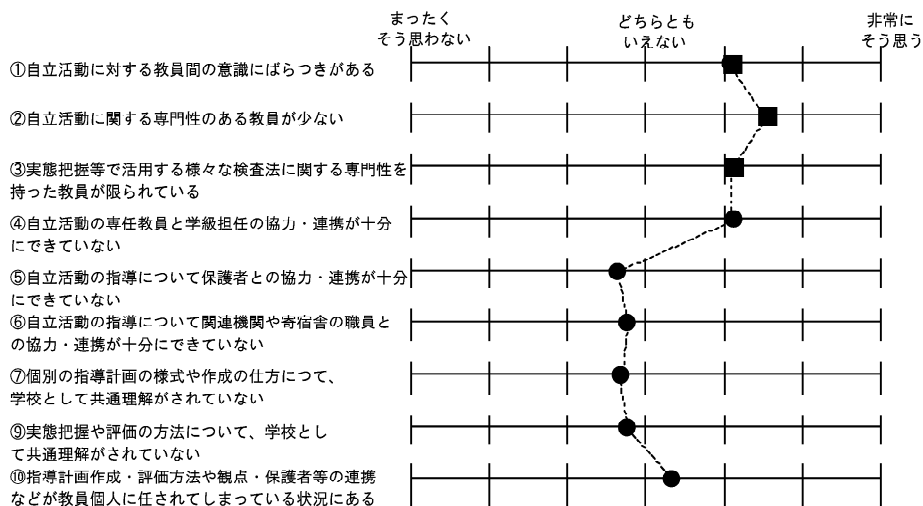


図11-1 自立活動の指導に関してどんなことが課題か

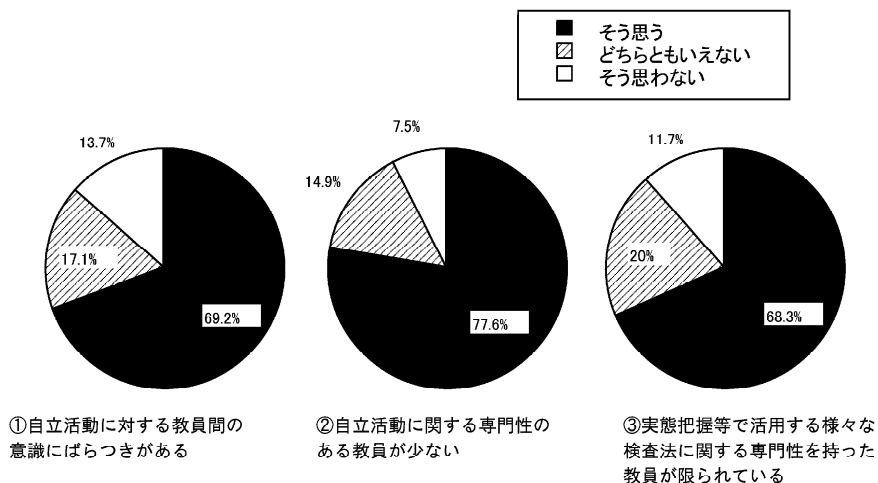


図11-2 「そう思う」「どちらともいえない」「そう思わない」の3群による割合（専門性に関連した項目について）